

## 「信長東美濃征服 460 年」イベント

### 「ふるさとの夕空・月空」フォトコンテスト ～散歩道、帰り道にパシャリと1枚！～

主催： 岐阜県立関高等学校地域研究部

趣旨： 令和7(2025)年は、織田信長が東美濃を征服した永禄8(1565)年から数え、460 年目の節目に当たります。加治田城(富加町)を味方につけた信長は、猿啄城(坂祝町)、堂洞城(美濃加茂市・富加町)を攻め、関城(関市)を次々と落とし、当時、東美濃と呼ばれた中濃地域を征服しました。

『信長公記』(町田本)には、堂洞城落城は永禄8年9月28日(新暦10月21日)のことであったと記されています。地元には、討死を覚悟した城主や家臣が、落城前日に月見の宴を催したとの伝承が伝わっています(当日は月齢27の三日月)。また、江戸時代の『南北山城軍記』には、城主夫妻が詠んだという辞世の和歌に、落城寸前の夕空の様子が登場します(当日の日没は17時11分頃)。堂洞城落城の翌日、織田勢は、攻め寄せた斎藤勢を撃退し、勢いに乗って関城を占領しました。東美濃征服に成功した信長は、2年後に稲葉山城を手に入れ、天下布武に向けて大いなる一步を踏み出すこととなります。

我々地域研究部は、東美濃征服戦460年の節目にあたって、故事にちなみ、「ふるさとの夕空・月空」フォトコンテストを企画しました。この地域には、山城のほか、古戦場、寺院、神社などの史跡、美しい自然、伝統的な里山の暮らしが残されています。今回のコンテストを通じ、地域の自然や歴史を見直すきっかけになれば幸いです。

対象地域： 坂祝町・美濃加茂市・富加町・関市、東美濃攻略戦にかかわる4市町

撮影期間： 2024 年 10 月 14～28日の間に撮影 10月31日送付締切

撮影対象： 上記 4 地域の「夕空」もしくは「月空」。地域の歴史や自然、伝統を感じさせる写真がのぞましい。

参加条件： 留意事項を遵守していただける方であればどなたでも応募可。未成年の方は保護者の同意が必要。

審査： 応募作品に関しては、審査の上、最優秀賞・優秀賞の表彰を行います。

留意事項：

- ・必ず「夕空」「月空」のどちらかを撮影対象とすること。1名につき2点まで応募可能です。
- ・個人情報等、情報モラルへの配慮をお願いします。
- ・ご本人撮影のオリジナル写真をお送りください。
- ・本校地域研究部主催のイベント、広報(SNS・ポスター等)への使用(無料)のご承諾をお願いします。
- ・送付していただいたデータは返却いたしません。
- ・参加条件を満たしていない作品は失格といたします。

参加方法：

- ・指定メールアドレスに写真データを送付してください。
- ・メール送付の際は、以下の事項を必ず記入してください。

(1)名前 (2)住所 (3)メールアドレス (4)所属(学校・勤め先・お住まい等)

(5)撮影日時 例：10月21日17時11分 (6)撮影場所 例：美濃加茂市下蜂屋天神神社付近

(7)撮影メモ(簡単な感想)

- ・送付先メールアドレス [p22075@gifu-net.ed.jp](mailto:p22075@gifu-net.ed.jp) (地域研究部顧問・林直樹宛)